

一般質問

市政のいまを問う

この定例会では、9月1日から3日までの3日間で16人が登壇し、37項目にわたり、市政について一般質問が行われました。主な項目について要約し、掲載します。

質問項目(発言順) (※)：掲載した項目

- 谷口 睦生 議員
 - ※1 新型コロナウイルス接種及び感染対策について
 - ※2 新型コロナワクチン接種について
- 鈴木 浩二 議員
 - ※1 コロナ変異株への対策について
 - ※2 地球温暖化対策への市の取組について
- 蜂須賀 信明 議員
 - ※1 刈谷市の多文化共生社会の対応について
 - ※2 刈谷市のバリアフリー化計画について
- 黒川 智明 議員
 - ※1 刈谷市の防災・減災対策について
- 星野 雅春 議員
 - ※1 ICTとまちづくりについて
 - ※2 刈谷市内の崖、急傾斜地について
 - ※3 依佐美地区第2期工事について
- 白土 美恵子 議員
 - ※1 妊娠・出産への支援について
 - ※2 子ども、若者総合相談窓口について
 - ※3 おくやみ窓口について
- 上田 昌哉 議員
 - ※1 刈谷市の高齢者福祉について
 - ※2 刈谷市の中学校の設備について
- 稲垣 雅弘 議員
 - ※1 スマートウエルネスシティに向けて
- 牛田 清博 議員
 - ※1 市民の命を守る新型コロナウイルス感染症対策について
 - ※2 荒ぶる自然災害の対応について
 - ※3 市民が気軽に利用できる刈谷市歴史博物館について
- 山本 シモ子 議員
 - ※1 コロナ禍における地域経済打撃の影響について
 - ※2 市民の命と暮らしを守る生活保護申請の行使について
 - ※3 市内巡回バス無料の継続について
 - ※4 魅力ある公園づくりについて
 - ※5 平和が息づく行政運営について
- 葛原 祐季 議員
 - ※1 刈谷市の農業の現状について
 - ※2 入札制度について
- 新海 真規 議員
 - ※1 コロナウイルス感染症対策について
 - ※2 介護士の確保について
 - ※3 年金手帳交付の廃止について
- 城内 志津 議員
 - ※1 全児童生徒が楽しく過ごせる学校づくりについて
 - ※2 平和施策の推進について
- 佐原 充恭 議員
 - ※1 生涯現役のまちづくりについて
 - ※2 高齢者や障がい者を守る取組について
 - ※3 コロナ禍と保育について
- 渡邊 妙美 議員
 - ※1 防災について
- 鈴木 絹男 議員
 - ※1 刈谷市民としてのアドバンテージ(優位性)について
 - ※2 刈谷警察署について
 - ※3 コロナ対策について

質問・答弁がホームページから映像で御覧になれます。「刈谷市議会」で検索し、「議会映像を見る」をクリックしてください。



谷口 睦生 議員

ワクチン接種により健康被害が発生した場合の補償を!!
—国の審査会で認定された場合は、医療費の給付等が受けられる—

問 新型コロナウイルス接種後の副反応等への対応は。
答 ワクチン接種直後は、接種会場または医療機関で健康観察を行い、体調に異変があった場合は、医師や看護師が救急対応をする。帰宅後に体調が悪くなった場合は、かかりつけ医や救急外来を受診し、必要な治療を受けていただく。診察した医師がより専門的な医療が必要であると判断した場合には、専門的な医療機関を紹介するなど医療体制を整えている。
問 予防接種健康被害救済制度の概要と市の申請手続は。
答 ワクチン接種によって健康被害が生じた場合、予防接種



体調が悪くなったら医療機関で必要な受診を

鈴木 浩二 議員

刈谷市のCO削減は大幅な目標未達 率先した取組を!!
—本市の地域性に合った取組を検討していく—

問 世界首長誓約をモデルに、岡崎市、豊田市及びみよし市がエネルギーの地産地消、温室効果ガスの大幅削減などの課題に対して一体的に取り組み、西三河首長誓約を行っている。首長誓約に参加することや広域的な連携の取組を進める考えはないか。
答 首長誓約に参加する予定はないが、広域的な取組として、国の行政機関、県、市町村、事業者、学識経験者など幅広い分野で構成される気候変動適応中

蜂須賀 信明 議員

多文化共生に向け、言語・文化・心の壁を越えられる環境づくりを!!
—ツツ木地区の活動をモデルとし、交流できる場の創設を検討する—

問 ツツ木町では多くの外国人の方が生活している。地域・NPO・行政が協働し立ち上げた「ワールド・スマイル・ガーデン」(通称「ワールドデン」)とは。
答 国籍、性別、年齢などに関係なく、多様な人々が一緒に野菜などを育てながら交流する多文化共生コミュニティである。

黒川 智明 議員

市民目線で大災害時の防災減災行動につながる取組の充実を!!
—刈谷市の現状の防災課題に合った取組を進めていく—

問 昨今の水害から、ハザードマップは現状の治水能力をはるかに超える予想雨量の災害想定に更新された。市民の行動を促すための市の対策は。
答 水害ハザードマップの説明や確認方法の紹介及び各種防災講座で内容理解を深める講義を新たに追加する予定である。

星野 雅春 議員

大雨に備え、法の規制に当てはまらない崖の管理の呼びかけを!!
—所有者の点検確認や地域での注意喚起が望ましい—

問 平成22年10月に高須市民館西側で土砂崩れが発生したが、原因は何か。
答 農協の跡地を活用し、高須地区が管理している地域広場の南東角の法面が崩れたものである。原因は、広場に降った雨が南東角に集中したことにより、高さ2メートルほどの石積みの一部が崩れ、その周りの土砂が流れ出したものと認識している。

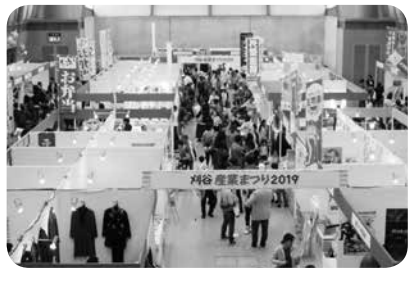


関係機関との連携による避難者支援を(平成30年に実施した訓練の様子)

山本 シモ子 議員

産業まつり中止による地域経済への影響は!!
—事業中止は心苦しい判断であった—

問 地域業者等が参加し、市民の皆さんも楽しみにしている産業まつりは経済効果に大きく寄与してきた。コロナウイルス感染拡大による2年連続中止の判断はどのように行っているのか。
答 5月中旬頃からコロナの感染拡大状況を注視しながら開催の可否を検討してきたが、出店事業者の募集など開催準備期間を考慮した上で、6月下旬に議の上、中止の決定をした。



多くの市民でにぎわい、地域経済発展にも寄与する産業まつり(令和元年度開催)

葛原 祐季 議員

元気で魅力ある農業を実現するための施策を!!
—認定農業者に対し、施設整備費等を補助し、支援をしている—

問 農林業センサスは、農家や林業を営む法人等を対象に調査をするものだが、その目的と調査項目は。
答 農林業の生産構造、就業構造を明らかにし、農山村の実態を総合的に把握するために実施している。調査項目は経営の態様、世帯の状況をはじめ15項目である。

上田 昌哉 議員

高齢者が安心して生活を送ることができる施策の充実を!!
—高齢者が住みやすい地域共生社会実現に向けて施策を推進する—

問 第8期計画における地域包括ケアシステムの考え方は。
答 「住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるまち



安心して食を未来につなげるため、安定した農業経営への支援を

一般質問

市政のいまを問う

この定例会では、9月1日から3日までの3日間で16人が登壇し、37項目にわたり、市政について一般質問が行われました。主な項目について要約し、掲載します。

質問項目(発言順) (※)：掲載した項目

- 谷口 睦生 議員
 - ※1 新型コロナウイルス接種及び感染対策について
 - ※2 新型コロナワクチン接種について
- 鈴木 浩二 議員
 - ※1 コロナ変異株への対策について
 - ※2 地球温暖化対策への市の取組について
- 蜂須賀 信明 議員
 - ※1 刈谷市の多文化共生社会の対応について
 - ※2 刈谷市のバリアフリー化計画について
- 黒川 智明 議員
 - ※1 刈谷市の防災・減災対策について
- 星野 雅春 議員
 - ※1 ICTとまちづくりについて
 - ※2 刈谷市内の崖、急傾斜地について
 - ※3 依佐美地区第2期工事について
- 白土 美恵子 議員
 - ※1 妊娠・出産への支援について
 - ※2 子ども、若者総合相談窓口について
 - ※3 おくやみ窓口について
- 上田 昌哉 議員
 - ※1 刈谷市の高齢者福祉について
 - ※2 刈谷市の中学校の設備について
- 稲垣 雅弘 議員
 - ※1 スマートウエルネスシティに向けて
- 牛田 清博 議員
 - ※1 市民の命を守る新型コロナウイルス感染症対策について
 - ※2 荒ぶる自然災害の対応について
 - ※3 市民が気軽に利用できる刈谷市歴史博物館について
- 山本 シモ子 議員
 - ※1 コロナ禍における地域経済打撃の影響について
 - ※2 市民の命と暮らしを守る生活保護申請の行使について
 - ※3 市内巡回バス無料の継続について
 - ※4 魅力ある公園づくりについて
 - ※5 平和が息づく行政運営について
- 葛原 祐季 議員
 - ※1 刈谷市の農業の現状について
 - ※2 入札制度について
- 新海 真規 議員
 - ※1 コロナウイルス感染症対策について
 - ※2 介護士の確保について
 - ※3 年金手帳交付の廃止について
- 城内 志津 議員
 - ※1 全児童生徒が楽しく過ごせる学校づくりについて
 - ※2 平和施策の推進について
- 佐原 充恭 議員
 - ※1 生涯現役のまちづくりについて
 - ※2 高齢者や障がい者を守る取組について
 - ※3 コロナ禍と保育について
- 渡邊 妙美 議員
 - ※1 防災について
- 鈴木 絹男 議員
 - ※1 刈谷市民としてのアドバンテージ(優位性)について
 - ※2 刈谷警察署について
 - ※3 コロナ対策について

質問・答弁がホームページから映像で御覧になれます。「刈谷市議会」で検索し、「議会映像を見る」をクリックしてください。



谷口 睦生 議員

ワクチン接種により健康被害が発生した場合の補償を!!
—国の審査会で認定された場合は、医療費の給付等が受けられる—

問 新型コロナウイルス接種後の副反応等への対応は。
答 ワクチン接種直後は、接種会場または医療機関で健康観察を行い、体調に異変があった場合は、医師や看護師が救急対応をする。帰宅後に体調が悪くなった場合は、かかりつけ医や救急外来を受診し、必要な治療を受けていただく。診察した医師がより専門的な医療が必要であると判断した場合には、専門的な医療機関を紹介するなど医療体制を整えている。
問 予防接種健康被害救済制度の概要と市の申請手続は。
答 ワクチン接種によって健康被害が生じた場合、予防接種



体調が悪くなったら医療機関で必要な受診を

鈴木 浩二 議員

刈谷市のCO削減は大幅な目標未達 率先した取組を!!
—本市の地域性に合った取組を検討していく—

問 世界首長誓約をモデルに、岡崎市、豊田市及びみよし市がエネルギーの地産地消、温室効果ガスの大幅削減などの課題に対して一体的に取り組み、西三河首長誓約を行っている。首長誓約に参加することや広域的な連携の取組を進める考えはないか。
答 首長誓約に参加する予定はないが、広域的な取組として、国の行政機関、県、市町村、事業者、学識経験者など幅広い分野で構成される気候変動適応中

蜂須賀 信明 議員

多文化共生に向け、言語・文化・心の壁を越えられる環境づくりを!!
—ツツ木地区の活動をモデルとし、交流できる場の創設を検討する—

問 ツツ木町では多くの外国人の方が生活している。地域・NPO・行政が協働し立ち上げた「ワールド・スマイル・ガーデン」(通称「ワールドデン」)とは。
答 国籍、性別、年齢などに関係なく、多様な人々が一緒に野菜などを育てながら交流する多文化共生コミュニティである。

黒川 智明 議員

市民目線で大災害時の防災減災行動につながる取組の充実を!!
—刈谷市の現状の防災課題に合った取組を進めていく—

問 昨今の水害から、ハザードマップは現状の治水能力をはるかに超える予想雨量の災害想定に更新された。市民の行動を促すための市の対策は。
答 水害ハザードマップの説明や確認方法の紹介及び各種防災講座で内容理解を深める講義を新たに追加する予定である。

星野 雅春 議員

大雨に備え、法の規制に当てはまらない崖の管理の呼びかけを!!
—所有者の点検確認や地域での注意喚起が望ましい—

問 平成22年10月に高須市民館西側で土砂崩れが発生したが、原因は何か。
答 農協の跡地を活用し、高須地区が管理している地域広場の南東角の法面が崩れたものである。原因は、広場に降った雨が南東角に集中したことにより、高さ2メートルほどの石積みの一部が崩れ、その周りの土砂が流れ出したものと認識している。

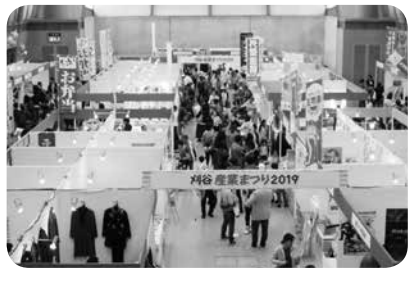


関係機関との連携による避難者支援を(平成30年に実施した訓練の様子)

山本 シモ子 議員

産業まつり中止による地域経済への影響は!!
—事業中止は心苦しい判断であった—

問 地域業者等が参加し、市民の皆さんも楽しみにしている産業まつりは経済効果に大きく寄与してきた。コロナウイルス感染拡大による2年連続中止の判断はどのように行っているのか。
答 5月中旬頃からコロナの感染拡大状況を注視しながら開催の可否を検討してきたが、出店事業者の募集など開催準備期間を考慮した上で、6月下旬に議の上、中止の決定をした。



多くの市民でにぎわい、地域経済発展にも寄与する産業まつり(令和元年度開催)

葛原 祐季 議員

元気で魅力ある農業を実現するための施策を!!
—認定農業者に対し、施設整備費等を補助し、支援をしている—

問 農林業センサスは、農家や林業を営む法人等を対象に調査をするものだが、その目的と調査項目は。
答 農林業の生産構造、就業構造を明らかにし、農山村の実態を総合的に把握するために実施している。調査項目は経営の態様、世帯の状況をはじめ15項目である。

上田 昌哉 議員

高齢者が安心して生活を送ることができる施策の充実を!!
—高齢者が住みやすい地域共生社会実現に向けて施策を推進する—

問 第8期計画における地域包括ケアシステムの考え方は。
答 「住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるまち



安心して食を未来につなげるため、安定した農業経営への支援を



窓口を一本化し、残された御家族の事務負担の軽減を

(主な答弁者：・福祉健康部長)

(主な答弁者：・福祉健康部長)

(主な答弁者：・産業環境部長)